

2014年度

線型代数学演習 A

No. 13 問題

2014年7月17日実施

- 1 次の n 次正方行列 A_n (n は正整数) の行列式を求めよ. ただし, 小問 (1) では $A_1 = (1)$, $A_2 = \begin{pmatrix} 1 & 1 \\ 1 & 3 \end{pmatrix}$, 小問 (2) では $A_1 = (1)$ とする.

$$(1) A_n = \begin{pmatrix} 1 & 1 & 0 & 0 & \cdots & 0 \\ 1 & 3 & 2 & 0 & & \vdots \\ 0 & 1 & 3 & 2 & \ddots & \vdots \\ 0 & 0 & 1 & 3 & \ddots & 0 \\ \vdots & & \ddots & \ddots & \ddots & 2 \\ 0 & \cdots & \cdots & 0 & 1 & 3 \end{pmatrix}, \quad (2) A_n = \begin{pmatrix} 1 & 1 & 0 & 0 & \cdots & 0 \\ 1 & 2 & 2 & 0 & & \vdots \\ 0 & 1 & 3 & 3 & \ddots & \vdots \\ 0 & 0 & 1 & 4 & \ddots & 0 \\ \vdots & & \ddots & \ddots & \ddots & n-1 \\ 0 & \cdots & \cdots & 0 & 1 & n \end{pmatrix}.$$

- 2 a, b を複素数とし, 3 次複素正方行列 A および $\mathbf{b} \in \mathbb{C}^3$ を以下で与えられるものとする.
- $$A = \begin{pmatrix} a+1 & a & 1 \\ 2a & a-1 & a+1 \\ a-1 & -1 & a \end{pmatrix}, \quad \mathbf{b} = \begin{pmatrix} b-2 \\ 4 \\ b+2 \end{pmatrix}.$$

- (1) $\text{rank} A = 2$ となるために a が満たす必要十分条件を求めよ.
(2) $B = (A \ \mathbf{b})$ とするとき, $\text{rank} B = 2$ となる a, b の必要十分条件を求めよ.

- 3 V を \mathbb{C} 上のベクトル空間とし, $T : V \rightarrow V$ を線型写像とする. そして, 任意の複素係数多項式 $f(x) = c_l x^l + \cdots + c_1 x + c_0$ (l は非負整数) に対して, 線型写像 $f(T) : V \rightarrow V$ を $f(T) = c_l T^l + \cdots + c_1 T + c_0 1_V$ (1_V は V 上の恒等写像) で定義する.

- (1) n を正整数とし, $\{v_1, \dots, v_n\} \subset V$ を, $1 \leq k \leq n$ なる任意の整数 k に対して, $\{a_{jk} \in \mathbb{C}; 1 \leq j \leq n\} \subset \mathbb{C}$ が存在して, $Tv_k = \sum_{j=1}^n a_{jk} v_j$ が成り立つものとする. いま, 多項式 $f_{jk}(x)$ ($1 \leq j, k \leq n$) を $f_{jk}(x) = \delta_{jk} x - a_{jk}$ ($\delta_{jj} = 1, \delta_{jk} = 0 (j \neq k)$), $X = (f_{jk}(x))$ を (j, k) 成分が $f_{jk}(x)$ である n 次正方行列, $Y = (g_{jk}(x))$ を各成分が複素係数一変数多項式である n 次正方行列とし, $Z = XY = (h_{jk}(x))$ とする. このとき, $1 \leq k \leq n$ なる任意の k について, $\sum_{j=1}^n h_{jk}(T)v_j = 0$ が成り立つことを示せ.

- (2) $V_1 = \langle v_1, \dots, v_n \rangle \subset V$ を $\{v_1, \dots, v_n\}$ で生成される V の部分ベクトル空間とする. そして, $\varphi(x) = \det X = \det(f_{jk}(x))$ とする. このとき, 小問 (1) における Y として X の余因子行列 $\tilde{X} = (\tilde{f}_{kj}(x))$, 即ち, (j, k) 成分が X の (k, j) 余因子 $\tilde{f}_{kj}(x)$ である行列をとることにより, $\varphi(T)$ の定義域を V_1 に制限したものは, V_1 上の零写像, 即ち, 任意の $v \in V_1$ について, $\varphi(T)v = 0$ が成り立つ写像であることを示せ.